

令和4年12月12日

令和4年度

倉吉市水道事業会計及び下水道事業会計

補正予算書

(追加)

倉吉市上下水道局

目 次

【水道事業会計】

倉吉市水道事業会計補正予算（第2号）	1～2
倉吉市水道事業会計補正予算実施計画	3
給与費明細書	4
倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）	5
倉吉市水道事業予定貸借対照表	6～7
倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	8
倉吉市水道事業会計に関する書類の注記	9～12
倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書	13～14

【下水道事業会計】

倉吉市下水道事業会計補正予算（第2号）	15
倉吉市下水道事業会計補正予算実施計画	16～17
給与費明細書	18
倉吉市下水道事業予定損益計算書（本年度分）	19
倉吉市下水道事業予定貸借対照表	20～21
倉吉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	22
倉吉市下水道事業会計に関する書類の注記	23～26
倉吉市下水道事業会計補正予算事項別明細書	27～28

議案第79号

令和4年度倉吉市水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和4年度倉吉市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和4年度倉吉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3） 建設改良事業			
イ 配水工事	322,586千円	185千円	322,771千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 水道事業収益	916,134千円	159千円	916,293千円
第2項 営業外収益	142,529千円	159千円	142,688千円
支 出			
第2款 水道事業費用	849,187千円	1,543千円	850,730千円
第1項 営業費用	777,141千円	1,543千円	778,684千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 391,489千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 25,667千円、当年度分損益勘定留保資金 250,878千円及び建設改良積立金 114,944千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 391,656千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 25,667千円、当年度分損益勘定留保資金 250,878千円及び建設改良積立金 115,111千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	297,070千円	18千円	297,088千円
第2項 出資金	34,476千円	18千円	34,494千円
支 出			
第4款 資本的支出	688,559千円	185千円	688,744千円
第1項 建設改良費	467,583千円	185千円	467,768千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第5条 予算第9条第1号に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費の額「192,695千円」を「194,423千円」に改める。

(他会計からの補助金の補正)

第6条 予算第10条第3号に定めた簡易水道事業に係る減価償却費及び企業債利息のための一般会計からの補助金の額「30,466千円」を「30,625千円」に改める。

令和4年12月12日提出

倉吉市長 広田 一恭

令和4年度 倉吉市水道事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

収 入				単位 千円
款	項	目	補正額	備 考
1 水道事業収益			159	
	2 営業外収益		159	
		3 他会計補助金	159	一般会計補助金（簡易水道事業資本費等補助金）

支 出				単位 千円
款	項	目	補正額	備 考
2 水道事業費用			1,543	
	1 営業費用		1,543	
		1 原水及び浄水費	401	給料 36 手当 221 賞与引当金繰入額 83 法定福利費 44 法定福利費引当金繰入額 17
		2 配水及び給水費	723	給料 106 手当 324 賞与引当金繰入額 210 法定福利費 63 法定福利費引当金繰入額 20
		4 業務費	65	手当 41 賞与引当金繰入額 13 法定福利費 8 法定福利費引当金繰入額 3
		5 総係費	354	給料 15 手当 204 賞与引当金繰入額 57 法定福利費 41 法定福利費引当金繰入額 11 退職給付費 26

資本的収入及び支出

収 入				単位 千円
款	項	目	補正額	備 考
3 資本的収入			18	
	2 出資金		18	
		1 他会計出資金	18	一般会計出資金

支 出				単位 千円
款	項	目	補正額	備 考
4 資本的支出			185	
	1 建設改良費		185	
		1 配水工事費	185	給料 22 手当 102 賞与引当金繰入額 34 法定福利費 20 法定福利費引当金繰入額 7

給与費明細書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	30 (3)	75	97,071	65,858	163,004	31,419	194,423
補正前	15	30 (3)	75	96,892	64,543	161,510	31,185	192,695
補正額	0	0 (0)	0	179	1,315	1,494	234	1,728

手当の内 訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後	20,972	17,258	11,044
	補正前	20,860	16,081	11,018
	補正額	112	1,177	26

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	30 (1)	75	93,567	64,977	158,619	30,690	189,309
補正前	15	30 (1)	75	93,388	63,662	157,125	30,456	187,581
補正額	0	0 (0)	0	179	1,315	1,494	234	1,728

備考

- この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載している。
- 職員数欄（ ）書は、短時間勤務職員数を外書きしている。
- 特別職の倉吉市水道事業及び下水道事業運営審議会委員 15 人の報酬は、下水道事業会計と按分している。
- 一般職 30 人のうち 12 人の給与費は、下水道事業会計と按分している。

手当の内 訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後	20,227	17,258	11,044
	補正前	20,115	16,081	11,018
	補正額	112	1,177	26

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	179	給与改定に伴う増減分	179 人事院勧告に基づく給与改定に伴う増	
手 当	1,315	給与改定に伴う増減分	1,315 人事院勧告に基づく給与改定に伴う増	

令和4年度 倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

単位 千円

1	営業収益			
	(1) 給水収益	690,265		
	(2) 受託工事収益	1,028		
	(3) その他営業収益	<u>9,821</u>	701,114	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	131,458		
	(2) 配水及び給水費	203,920		
	(3) 受託工事費	1,112		
	(4) 業務費	48,050		
	(5) 総係費	67,123		
	(6) 減価償却費	317,090		
	(7) 資産減耗費	<u>4,220</u>	<u>772,973</u>	
	営業利益（△は営業損失）			△ 71,859
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	16		
	(2) 県補助金	3,482		
	(3) 他会計補助金	32,642		
	(4) 長期前受金戻入	68,174		
	(5) 雑収益	<u>38,347</u>	142,661	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	37,534		
	(2) 雑支出	<u>3,515</u>	<u>41,049</u>	<u>101,612</u>
	経常利益			29,753
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>2,663</u>	2,663	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>4,866</u>	<u>4,866</u>	△ 2,203
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>1,000</u>		<u>△ 1,000</u>
	当年度純利益			26,550
	前年度繰越利益剰余金			513,842
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>115,111</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>655,503</u></u>

令和4年度 倉吉市水道事業予定貸借対照表
(令和5年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		223,712,688	
ロ 建物	327,219,849		
減価償却累計額	<u>△ 221,832,356</u>	105,387,493	
ハ 構築物	14,186,822,624		
減価償却累計額	<u>△ 8,402,226,438</u>	5,784,596,186	
ニ 機械及び装置	1,914,551,405		
減価償却累計額	<u>△ 1,511,884,355</u>	402,667,050	
ホ 車両運搬具	18,814,025		
減価償却累計額	<u>△ 17,873,325</u>	940,700	
ヘ 工具、器具及び備品	30,308,090		
減価償却累計額	<u>△ 24,715,536</u>	5,592,554	
ト 建設仮勘定		43,961,604	
有形固定資産合計			6,566,858,275
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		3,082,434	
ロ 電話加入権		221,800	
ハ その他無形固定資産		853,600	
無形固定資産合計			<u>4,157,834</u>
固定資産合計			6,571,016,109
2 流動資産			
(1) 現金・預金		1,102,900,835	
(2) 未収金	25,287,507		
貸倒引当金	<u>△ 163,000</u>	25,124,507	
(3) 貯蔵品		9,759,687	
流動資産合計			<u>1,137,785,029</u>
資産合計			<u><u>7,708,801,138</u></u>

単位 円

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>2,684,292,246</u>		
企業債合計		2,684,292,246	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>165,145,275</u>		
引当金合計		<u>165,145,275</u>	
固定負債合計			2,849,437,521
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>208,545,772</u>		
企業債合計		208,545,772	
(2) 未払金		11,251,731	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	12,337,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>2,436,000</u>		
引当金合計		14,773,000	
(4) 預り金		<u>900,638</u>	
流動負債合計			235,471,141
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国県補助金	237,198,511		
収益化累計額	<u>△ 121,910,425</u>	115,288,086	
ロ 他会計補助金	550,295,937		
収益化累計額	<u>△ 443,914,988</u>	106,380,949	
ハ 受贈財産評価額	281,022,088		
収益化累計額	<u>△ 195,887,341</u>	85,134,747	
ニ 工事負担金	1,342,961,868		
収益化累計額	<u>△ 917,667,736</u>	425,294,132	
長期前受金合計		<u>732,097,914</u>	
繰延収益合計			732,097,914
負債合計			<u>3,817,006,576</u>

資本の部

6 資本金			2,835,332,965
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 他会計補助金	710,779		
ロ 受贈財産評価額	<u>6,422,362</u>		
資本剰余金合計		7,133,141	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	88,000,000		
ロ 利益積立金	4,000,000		
ハ 建設改良積立金	301,825,949		
ニ 当年度未処分利益剰余金	<u>655,502,507</u>		
利益剰余金合計		<u>1,049,328,456</u>	
剰余金合計			<u>1,056,461,597</u>
資本合計			<u>3,891,794,562</u>
負債資本合計			<u>7,708,801,138</u>

令和4年度 倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

単位 円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	当年度純利益	26,550,000	
(2)	当年度分損益勘定留保資金		
	イ 減価償却費	317,090,000	
	ロ 固定資産除却費	4,120,000	
	ハ 長期前受金戻入額(△)	<u>△ 68,174,000</u>	
	当年度分損益勘定留保資金 計		253,036,000
(3)	引当金の増加・減少(△は減少)		
	イ 退職給付引当金の増減額	9,801,272	
	ロ 賞与引当金の増減額	△ 786,014	
	ハ 法定福利費引当金の増減額	△ 121,916	
	ニ 貸倒引当金の増減額	<u>△ 38,215</u>	
	引当金の増加・減少 計		8,855,127
(4)	資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)		
	イ 未収金の増減額(△は増加)	405,317	
	ロ 未払金の増減額(△は減少)	△ 41,107,749	
	ハ たな卸資産の増減額(△は増加)	<u>79,000</u>	
	資産及び負債の増減 計		△ 40,623,432
(5)	その他業務活動以外のもの		
	イ 受取利息及び受取配当金(△)	△ 16,000	
	ロ 支払利息	<u>37,534,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		37,518,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		<u>285,335,695</u>
(6)	投資活動、財務活動以外のもの		
	イ 利息及び配当金の受取額	16,000	
	ロ 利息の支払額(△)	<u>△ 37,534,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		△ 37,518,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>247,817,695</u>
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	有形固定資産の取得による支出(△)	△ 428,588,000	
(2)	他会計補助金による収入	39,701,000	
(3)	工事負担金による収入	11,437,000	
(4)	国県補助金による収入	<u>25,981,000</u>	
	投資活動によるキャッシュ・フロー 計		△ 351,469,000
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	180,300,000	
(2)	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	△ 219,975,071	
(3)	他会計からの出資による収入	<u>34,494,000</u>	
	財務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>△ 5,181,071</u>
4	資金増減額(△は減少)		△ 108,832,376
5	資金期首残高		<u>1,211,733,211</u>
6	資金期末残高		<u><u>1,102,900,835</u></u>

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ たな卸資産（貯蔵品）

移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数	建物	15～50年
	構築物	10～60年
	機械及び装置	6～20年
	車両運搬具	4～5年
	工具器具及び備品	2～20年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数	施設利用権	42年
	ソフトウェア	5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実績率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業及び下水道事業において負担すべきものとして水道事業及び下水道事業に従事した期間（下水道事業においては、地方公営企業法を適用した日からに限る。）で按分したもののうち水道事業において支給された給料の額で按分したものに限る。）の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

ニ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理
税抜方式

(5) 会計方針の変更

当年度該当事項なし

(6) 表示方法の変更

当年度該当事項なし

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得

当年度該当事項なし

- ロ 資産の交換

当年度該当事項なし

- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度該当事項なし

- ニ P F I 契約等による資産の取得

当年度該当事項なし

3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

- イ 担保に供している資産

当年度該当事項なし

- ロ 担保に係る債務

当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、413,616,429円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、28,679,799円である。）

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

- イ 保証債務に関する事項

当年度該当事項なし

- ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

当年度該当事項なし

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市水道事業会計は、上水道事業のほかに地方公営企業法の規定の全部を適用した簡易水道事業を行っていることから、「上水道事業」、「簡易水道事業」の2つを報告セグメントとしている。

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

単位 千円

項目	上水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	630,236	70,878	701,114
営業費用	649,737	123,236	772,973
営業損益	△ 19,501	△ 52,358	△ 71,859
経常損益	27,655	2,098	29,753
セグメント資産	6,425,932	1,282,869	7,708,801
セグメント負債	2,996,786	820,221	3,817,007
その他の項目			
一般会計補助金	6,622	67,307	73,929
一般会計出資金	0	34,494	34,494

5 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について

イ 固定資産のグループ化の方法

水道事業に使用している固定資産については、上水道事業と簡易水道事業それぞれの固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、報告セグメントごとの固定資産グループとしている。

ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由

当年度該当事項なし

(2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額 当年度該当事項なし

(3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 1,290,000円

1年超 2,150,000円

計 3,440,000円

7 重要な後発事象に関する注記

当年度該当事項なし

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 貸倒引当金

当年度において水道料金及び量水器使用料を不納欠損するため、貸倒引当金 162,250円を取り崩す予定である。

ロ 退職給付引当金

当年度において退職手当を支給するため、退職給付引当金 1,242,131円を取り崩す予定である。

ハ 賞与引当金

当年度において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 10,858,337円を取り崩した。

ニ 法定福利費引当金

当年度において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 2,158,295円を取り崩した。

令和4年度 倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
1	水道事業収益		916,134	159	916,293	
2	営業外収益		142,529	159	142,688	
	3	他会計補助金	32,483	159	32,642	
		一般会計補助金	32,483	159	32,642	簡易水道事業資本費等補助金

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2	水道事業費用		849,187	1,543	850,730	
1	営業費用		777,141	1,543	778,684	
	1	原水及び浄水費	139,815	401	140,216	
		給料	22,573	36	22,609	一般職給
		手当	10,221	221	10,442	期末及び勤勉手当
		賞与引当金繰入額	2,952	83	3,035	
		法定福利費	6,892	44	6,936	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	594	17	611	
	2	配水及び給水費	194,785	723	195,508	
		給料	37,792	106	37,898	一般職給
		手当	16,666	324	16,990	期末及び勤勉手当
		賞与引当金繰入額	4,188	210	4,398	
		法定福利費	11,044	63	11,107	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	813	20	833	
	4	業務費	51,950	65	52,015	
		手当	1,689	41	1,730	勤勉手当
		賞与引当金繰入額	590	13	603	
		法定福利費	1,338	8	1,346	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	120	3	123	
	5	総係費	68,065	354	68,419	
		給料	21,165	15	21,180	一般職給
		手当	10,235	204	10,439	期末及び勤勉手当
		賞与引当金繰入額	2,825	57	2,882	
		法定福利費	6,392	41	6,433	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	572	11	583	
		退職給付費	11,018	26	11,044	退職給付引当金繰入額

資本的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3	資本的収入		297,070	18	297,088	
2	出資金		34,476	18	34,494	
	1	他会計出資金	34,476	18	34,494	
		一般会計出資金	34,476	18	34,494	簡易水道事業分

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4	資本的支出		688,559	185	688,744	
1	建設改良費		467,583	185	467,768	
	1	配水工事費	322,586	185	322,771	
		給料	10,808	22	10,830	一般職給
		手当	4,284	102	4,386	期末及び勤勉手当
		賞与引当金繰入額	1,385	34	1,419	
		法定福利費	3,141	20	3,161	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	279	7	286	

議案第80号

令和4年度倉吉市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和4年度倉吉市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和4年度倉吉市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3）建設改良事業			
イ 管渠事業	137,166千円	225千円	137,391千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 下水道事業収益	2,378,255千円	637千円	2,378,892千円
第1項 営業収益	1,145,745千円	53千円	1,145,798千円
第2項 営業外収益	1,231,214千円	584千円	1,231,798千円
支 出			
第2款 下水道事業費用	2,362,261千円	637千円	2,362,898千円
第1項 営業費用	2,098,532千円	637千円	2,099,169千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	1,237,601千円	225千円	1,237,826千円
第2項 出資金	440,720千円	225千円	440,945千円
支 出			
第4款 資本的支出	1,997,628千円	225千円	1,997,853千円
第1項 建設改良費	263,429千円	225千円	263,654千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第5条 予算第9条第1号に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費の額「108,928千円」を「109,790千円」に改める。

（他会計からの補助金の補正）

第6条 予算第10条第2号に定めた減価償却費及び企業債利息のための一般会計からの補助金の額「630,662千円」を「631,246千円」に改める。

令和4年12月12日提出

倉吉市長 広田 一恭

令和4年度 倉吉市下水道事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

収 入				単位 千円
款	項	目	補正額	備 考
1	下水道事業収 益		637	
	1 営業収益		53	
		2 雨水処理負担 金	53	雨水処理負担金（資本費等負担金）
	2 営業外収益		584	
		2 他会計補助金	584	一般会計補助金（資本費等補助金）

支 出				単位 千円
款	項	目	補正額	備 考
2	下水道事業費 用		637	
	1 営業費用		637	
		1 管渠費	69	手当 43 賞与引当金繰入額 14 法定福利費 9 法定福利費引当金繰入額 3
		2 ポンプ場費	53	給料 3 手当 32 賞与引当金繰入額 10 法定福利費 6 法定福利費引当金繰入額 2
		3 処理場費	58	手当 37 賞与引当金繰入額 11 法定福利費 7 法定福利費引当金繰入額 3
		4 水洗化普及費	62	手当 39 賞与引当金繰入額 12 法定福利費 8 法定福利費引当金繰入額 3
		5 業務費	57	手当 35 賞与引当金繰入額 12 法定福利費 7 法定福利費引当金繰入額 3
		6 総係費	338	給料 15 手当 204 賞与引当金繰入額 57 法定福利費 41 法定福利費引当金繰入額 11 退職給付費 10

資本的收入及び支出

収 入				単位	千円
款	項	目	補正額	備 考	
3 資本的收入			225		
	2 出資金		225		
		1 他会計出資金		225	一般会計出資金

支 出				単位	千円	
款	項	目	補正額	備 考		
4 資本の支出			225			
	1 建設改良費		225			
		1 管渠建設改良費		225	給料	50
					手当	111
	賞与引当金繰入額		35			
	法定福利費		22			
				法定福利費引当金繰入額	7	

給与費明細書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	19 (2)	375	55,168	36,215	91,758	18,032	109,790
補正前	15	19 (2)	375	55,100	35,553	91,028	17,900	108,928
補正額	0	0 (0)	0	68	662	730	132	862

手当の内 訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後	12,088	9,791	5,924
	補正前	12,070	9,157	5,914
	補正額	18	634	10

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	19 (0)	375	51,676	35,377	87,428	17,312	104,740
補正前	15	19 (0)	375	51,608	34,715	86,698	17,180	103,878
補正額	0	0 (0)	0	68	662	730	132	862

備考

- 1 この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載している。
- 2 職員数欄（ ）書は、短時間勤務職員数を外書きしている。
- 3 特別職の倉吉市水道事業及び下水道事業運営審議会委員 15 人の報酬は、水道事業会計と按分している。
- 4 一般職 19 人のうち 12 人の給与費は、下水道事業会計と按分している。

手当の内 訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後	11,344	9,791	5,924
	補正前	11,326	9,157	5,914
	補正額	18	634	10

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	68	給与改定に伴う増減分	68	人事院勧告に基づく給与改定に伴う増	
手 当	662	給与改定に伴う増減分	662	人事院勧告に基づく給与改定に伴う増	

令和4年度 倉吉市下水道事業予定損益計算書（本年度分）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

単位 千円

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	899,132		
	(2) 雨水処理負担金	156,744		
	(3) その他営業収益	<u>10</u>	1,055,886	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	91,964		
	(2) ポンプ場費	41,703		
	(3) 処理場費	100,359		
	(4) 水洗化普及費	8,069		
	(5) 業務費	53,563		
	(6) 総係費	59,609		
	(7) 流域下水道管理運営費負担金	393,142		
	(8) 減価償却費	1,301,998		
	(9) 資産減耗費	<u>2,572</u>	<u>2,052,979</u>	
	営業利益（△は営業損失）			△ 997,093
3	営業外収益			
	(1) 国庫補助金	23,504		
	(2) 他会計補助金	638,504		
	(3) 長期前受金戻入	564,307		
	(4) 雑収益	<u>5,436</u>	1,231,751	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	224,084		
	(2) 雑支出	<u>8,170</u>	<u>232,254</u>	<u>999,497</u>
	経常利益			2,404
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>1,296</u>	1,296	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>2,700</u>	<u>2,700</u>	△ 1,404
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>1,000</u>		<u>△ 1,000</u>
	当年度純利益			0
	前年度繰越欠損金			517,646
	その他未処分利益剰余金変動額			0
	当年度未処理欠損金			<u><u>517,646</u></u>

令和4年度 倉吉市下水道事業予定貸借対照表
(令和5年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		242,423,478	
ロ 建物	570,898,091		
減価償却累計額	<u>△ 66,396,530</u>	504,501,561	
ハ 構築物	32,786,090,885		
減価償却累計額	<u>△ 3,349,794,458</u>	29,436,296,427	
ニ 機械及び装置	1,510,989,285		
減価償却累計額	<u>△ 566,970,185</u>	944,019,100	
ホ 車両運搬具	1,018,450		
減価償却累計額	<u>△ 46,606</u>	971,844	
ヘ 工具、器具及び備品	1,038,557		
減価償却累計額	<u>△ 285,422</u>	753,135	
ト 建設仮勘定		<u>32,617,072</u>	
有形固定資産合計			31,161,582,617
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		1,152,596,321	
ロ 電話加入権		<u>5,608,000</u>	
無形固定資産合計			1,158,204,321
(3) 投資その他の資産			
イ 出資金		<u>500,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>500,000</u>
固定資産合計			<u>32,320,286,938</u>
2 流動資産			
(1) 現金・預金			65,785,621
(2) 未収金		29,696,932	
貸倒引当金		<u>△ 2,186,000</u>	
流動資産合計			<u>93,296,553</u>
資産合計			<u><u>32,413,583,491</u></u>

単位 円

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	15,894,776,994		
ロ その他企業債	<u>27,117,137</u>		
企業債合計		15,921,894,131	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>17,225,436</u>		
引当金合計		<u>17,225,436</u>	
固定負債合計			15,939,119,567
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,689,080,164		
ロ その他企業債	<u>6,040,937</u>		
企業債合計		1,695,121,101	
(2) 未払金		33,164,001	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	7,082,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>1,426,000</u>		
引当金合計		8,508,000	
(4) 預り金		<u>8,700,889</u>	
流動負債合計			1,745,493,991
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国県補助金	10,467,056,440		
収益化累計額	<u>△ 1,275,484,008</u>	9,191,572,432	
ロ 他会計補助金	1,914,781,336		
収益化累計額	<u>△ 244,390,169</u>	1,670,391,167	
ハ 受贈財産評価額	1,479,916,329		
収益化累計額	<u>△ 153,019,225</u>	1,326,897,104	
ニ 受益者負担金分担金	1,579,903,049		
収益化累計額	<u>△ 166,878,776</u>	1,413,024,273	
長期前受金合計		<u>13,601,884,976</u>	
繰延収益合計			<u>13,601,884,976</u>
負債合計			<u>31,286,498,534</u>

資本の部

6 資本金			1,529,293,377
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国県補助金	97,441,467		
ロ 他会計補助金	8,725,494		
ハ 受贈財産評価額	2,994,544		
ニ 受益者負担金分担金	<u>6,275,938</u>		
資本剰余金合計		115,437,443	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	<u>517,645,863</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 517,645,863</u>	
剰余金合計			<u>△ 402,208,420</u>
資本合計			<u>1,127,084,957</u>
負債資本合計			<u>32,413,583,491</u>

令和4年度 倉吉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

単位 円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	当年度純利益		0
(2)	当年度分損益勘定留保資金		
	イ 減価償却費	1,301,998,000	
	ロ 固定資産除却費	2,572,000	
	ハ 長期前受金戻入額(△)	<u>△ 564,307,000</u>	
	当年度分損益勘定留保資金 計		740,263,000
(3)	引当金の増加・減少(△は減少)		
	イ 退職給付引当金の増減額	5,832,111	
	ロ 賞与引当金の増減額	△ 65,186	
	ハ 法定福利費引当金の増減額	23,438	
	ニ 貸倒引当金の増減額	<u>654,987</u>	
	引当金の増加・減少 計		6,445,350
(4)	資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)		
	イ 未収金の増減額(△は増加)	1,170,328	
	ロ 未払金の増減額(△は減少)	△ 78,817,082	
	ハ 預り金の増減額(△は減少)	<u>△ 400,000</u>	
	資産及び負債の増減 計		△ 78,046,754
(5)	その他業務活動以外のもの		
	イ 支払利息	<u>224,084,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		<u>224,084,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		892,745,596
(6)	投資活動、財務活動以外のもの		
	イ 利息の支払額(△)	<u>△ 224,084,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		<u>△ 224,084,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー 計		668,661,596
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	有形固定資産の取得による支出(△)	△ 190,356,000	
(2)	無形固定資産の取得による支出(△)	△ 127,729,000	
(3)	国県補助金による収入	47,946,310	
(4)	他会計補助金による収入	8,151,000	
(5)	受益者負担金分担金による収入	<u>10,835,000</u>	
	投資活動によるキャッシュ・フロー 計		△ 251,152,690
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	804,900,000	
(2)	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	△ 1,733,196,620	
(3)	他会計からの出資による収入	<u>440,945,000</u>	
	財務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>△ 487,351,620</u>
4	資金増減額(△は減少)		△ 69,842,714
5	資金期首残高		<u>135,628,335</u>
6	資金期末残高		<u><u>65,785,621</u></u>

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ たな卸資産（貯蔵品）
当年度該当事項なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数	建物	8～50年
	構築物	10～50年
	機械及び装置	6～30年
	車両運搬具	4～5年
	工具器具及び備品	5～15年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数	施設利用権	35年
	ソフトウェア	5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実績率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業及び下水道事業において負担すべきものとして水道事業及び下水道事業に従事した期間（下水道事業においては、地方公営企業法を適用した日からに限る。）で按分したもののうち下水道事業において支給された給料の額で按分したものに限る。）の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

ニ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理
税抜方式

(5) 会計方針の変更

当年度該当事項なし

(6) 表示方法の変更

当年度該当事項なし

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得

当年度該当事項なし

- ロ 資産の交換

当年度該当事項なし

- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度該当事項なし

- ニ P F I 契約等による資産の取得

当年度該当事項なし

3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

- イ 担保に供している資産

当年度該当事項なし

- ロ 担保に係る債務

当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、76,496,104円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、41,710円である。）

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

- イ 保証債務に関する事項

倉吉市水洗便所改造資金融資要綱に基づき、金融機関から水洗便所改造資金の融資を受け
る者の債務を保証している。保証すべき債務の当年度末残高見込額は、0円である。

- ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

当年度該当事項なし

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市下水道事業会計は、下水道法に基づく流域関連公共下水道である公共下水道、特定環境保全公共下水道と、それ以外の農業集落排水施設、林業集落排水施設を管理していることから「公共下水道事業（公共）」、「特定環境保全公共下水道事業（特環）」、「農業集落排水事業（農集）」、「林業集落排水事業（林集）」の4つを報告セグメントとしている。

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

単位 千円

項目	公共	特環	農集	林集	合計
営業収益	911,852	55,315	88,418	301	1,055,886
営業費用	1,537,048	119,235	394,461	2,235	2,052,979
営業損益	△ 625,196	△ 63,920	△ 306,043	△ 1,934	△ 997,093
経常損益	2,290	117	△ 3	0	2,404
セグメント資産	23,705,291	2,114,210	6,570,081	24,002	32,413,584
セグメント負債	22,649,432	1,668,340	6,948,429	20,298	31,286,499
その他の項目					
雨水処理負担金	153,786	2,958	—	—	156,744
一般会計補助金	360,926	46,222	238,594	1,545	647,287
一般会計出資金	292,682	41,218	106,026	1,019	440,945

5 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について

イ 固定資産のグループ化の方法

下水道事業に使用している固定資産については、公共下水道、特定環境保全公共下水道それぞれの雨水及び汚水施設並びに農業集落排水施設、林業集落排水施設それぞれの施設ごとに固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、それぞれの施設ごとの固定資産グループとしている。

ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由

当年度該当事項なし

(2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

当年度該当事項なし

(3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内	1,092,000円
<u>1年超</u>	<u>1,820,000円</u>
計	2,912,000円

7 重要な後発事象に関する注記

当年度該当事項なし

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 貸倒引当金

当年度において下水道使用料及び受益者負担金を不納欠損するため、貸倒引当金 2,183,349円を取り崩す予定である。

ロ 退職給付引当金

当年度において退職手当を支給するため、退職給付引当金 91,101円を取り崩す予定である。

ハ 賞与引当金

当年度6月末において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 6,036,886円を取り崩した。

ニ 法定福利費引当金

当年度6月末において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 1,215,176円を取り崩した。

令和4年度 倉吉市下水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
1	下水道事業収益		2,378,255	637	2,378,892	
1	営業収益		1,145,745	53	1,145,798	
	2	雨水処理負担金	156,691	53	156,744	
		雨水処理負担金	156,691	53	156,744	一般会計雨水処理負担金 公共下水道事業分
2	営業外収益		1,231,214	584	1,231,798	
	2	他会計補助金	637,920	584	638,504	
		一般会計補助金	637,920	584	638,504	資本費等補助金 公共下水道事業分 451 特定環境保全事業分 24 農業集落排水事業分 109

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2	下水道事業費用		2,362,261	637	2,362,898	
1	営業費用		2,098,532	637	2,099,169	
	1	管渠費	93,395	69	93,464	
		手当	2,211	43	2,254	勤勉手当
		賞与引当金繰入額	613	14	627	
		法定福利費	1,749	9	1,758	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	125	3	128	
	2	ポンプ場費	45,149	53	45,202	
		給料	3,426	3	3,429	一般職給
		手当	1,571	32	1,603	期末及び勤勉手当
		賞与引当金繰入額	439	10	449	
		法定福利費	1,088	6	1,094	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	86	2	88	
	3	処理場費	109,278	58	109,336	
		手当	2,001	37	2,038	勤勉手当
		賞与引当金繰入額	521	11	532	
		法定福利費	1,664	7	1,671	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	106	3	109	
	4	水洗化普及費	8,015	62	8,077	
		手当	1,802	39	1,841	勤勉手当
		賞与引当金繰入額	549	12	561	
		法定福利費	1,239	8	1,247	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	112	3	115	
	5	業務費	56,863	57	56,920	
		手当	1,518	35	1,553	勤勉手当
		賞与引当金繰入額	502	12	514	
		法定福利費	1,156	7	1,163	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	102	3	105	
	6	総係費	60,128	338	60,466	
		給料	21,165	15	21,180	一般職給
		手当	10,055	204	10,259	期末及び勤勉手当
		賞与引当金繰入額	2,825	57	2,882	
		法定福利費	6,392	41	6,433	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	572	11	583	
		退職給付費	5,914	10	5,924	退職給付引当金繰入額

資本的収入及び支出

収 入

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3	資本的収入		1,237,601	225	1,237,826	
2	出資金		440,720	225	440,945	
	1	他会計出資金	440,720	225	440,945	
		一般会計出資金	440,720	225	440,945	公共下水道事業分 189 特定環境保全事業分 11 農業集落排水事業分 25

支 出

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4	資本的支出		1,997,628	225	1,997,853	
1	建設改良費		263,429	225	263,654	
	1	管渠建設改良費	107,558	225	107,783	
		給料	10,219	50	10,269	一般職給
		手当	5,038	111	5,149	期末及び勤勉手当
		賞与引当金繰入額	1,324	35	1,359	
		法定福利費	3,246	22	3,268	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	263	7	270	

